

函館北ロータリークラブ会報

2012~13年度 国際ロータリー テーマ

奉仕を通じて平和を

2012~13年度 国際ロータリー会長 田中作次

鶴喰理三 会長テーマ — 地域に貢献する奉仕を —

★会長 鶴喰理三 ★幹事 増山 正



- ・例会場: 函館国際ホテル 〒040-0064 函館市大手町5-10 TEL23-5151
- ・例会日: 毎週水曜日 12:30~13:30 事務局: 函館市大手町5-10 ニチロビル4F TEL23-3870
- ・ホームページアドレス <http://www.hakodate-north.org/>

《第2376回例会》第34号 3月27日(水)

本日のプログラム

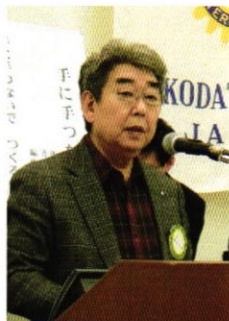
例会「新入会員卓話」

佐藤 賢一 会員

2012~2013 <第2375回例会> 第33号 3月13日の記録

- ◎司 会 南木 哲雄 元会長
- ◎斉 唱 手に手つないで、四つのテスト
- ◎ビジター 函館五稜郭R.C. 土家 康弘君

- ◎会長報告 南木 哲雄 元会長
 - 特にありません。
 - 理事会報告 藤田 正男 副会長
 - ・地区協議会は、4月14日岩見沢市で行なわれます。会長森会員、幹事 弗田会員、クラブ奉仕委員長 石橋会員、職業奉仕委員長 渡部会員、社会奉仕委員長 成田会員、国際奉仕委員長 藤田会員、新世代委員長 斎藤(秀) 会員の計7名で行きます。旅費として、JR+1泊分で昨年並みを予定しています。



南木 哲雄 元会長

- ◎委員会報告
 - 友好クラブ委員会 藤田 正男 委員長

和歌山城南R.C.25周年訪問スケジュール表をお渡ししましたので、各自確認してください。歓迎会とエキスカッションの費用は次の会費に乘せて徴収します。



3月13日 会長エレクトセミナー報告
森 秀樹 会長エレクト

例会前に柴崎会員のところへお見舞いに行ってきました。7日にステントの手術を行い、順調に回復していました。手術時間も1時間30分ほどで、1日だけICUに入りすぐ一般の病室へ移ったようです。これで3回にわたる手術も終わり、2~3週間で退院の予定です。顔色もよく、早く戻ってきてと話してきました。

- ◎幹事報告 増山 正 幹事
 - 当クラブ次週20日の例会は祝日休会となります。
 - 3月25日(月)函館亀田R.C.、29日(金)函館五稜郭R.C.は共に自主休会に変更。

- ◎親睦活動委員会 斎藤 秀司 委員
 - ニコニコBOX投入報告

森 会員……PETSに行ってきた。
渡部会員・増山会員・小笠原会員・斎藤(秀)会員
増田会員・弗田会員・成田会員・齊藤(紀)会員
……森会長エレクトPETSお疲れ様でした。
南木会員……会長代理よろしくお願ひします。

- ◎会長エレクトセミナー出席報告

森 秀樹 会長エレクト
3月10日江別市で行なわれた会長エレクトセミナーの報告を行ないます。

安孫子ガバナーへ当クラブの50周年式典出席のお願いをしてきました。大丈夫との返事をいただいております。

当日の天気は大変な悪天候でした。札幌へ近づくに従って天気が荒れてきて、信号も停止して駅に入るのに順番待ちのような状態でした。

江別へ向かう列車もいつ出発するかわからない状態で不安でいたところ、20年前に地区委員で一緒だった札幌南RC羽生さんと出会い一緒に向かい、会場へは1時間遅れの到着でした。

2013-14年度の国際ロータリー会長は、米国出身の弁護士ロン・パートン（米国オクラホマ州ノーマンRC）であり、RI会長テーマは「ENGAGE ROTARY CHANGE LIVES（ロータリーを実践しみんな豊かな人生を）」です。ロータリーの友3月号横書きP29から2,3ページにわたり詳しく書かれていますので、ご覧になってください。2510地区の安孫子建雄ガバナーは、RIテーマを受けて地区運営方針として「ロータリーの基本を見つめ変革するロータリーを实践しよう」をテーマとしてかかげ、RIテーマの理解を深め、クラブと地域そして世界で活躍するロータリアンになろう、というサブテーマがついています。

分科会の会員増強の話では、新会員には時間をかけてじっくり話をして入会してもらったところ、退会しなくなったという話が紹介されていました。また、女性会員の入会についても話がでておりました。興味深い話として、奉仕活動の中で植樹などをした場合気を付ける点として、いままでは植えばなしでよかったものが、その後1,2年経つと枝払いどうするのか、ロータリーさんやってくださいという事になってくるそうです。植樹に限らずいろんな形で問題ができてくるようです。

塚原パストガバナーからは「会員増強というけれど、親睦を一生懸命やったほうがいいと思う。それにより会員も増え、また退会もしない、つまり楽しい例会づくりをしたらどうでしょう」との意見がだされています。

したが、以前は「財団」と「会員増強」について熱心に話していたと思うので、不思議な感じがしました。

財団・米山でいえば、2017年に創立100周年を迎えるそうです。最近はお金集めのことを、言葉を換えて「未来の夢計画～世界に良いことをしよう」というタイトルで動いているようです。GSEなどの教育的プログラムは人道的プログラムに変更になっているとのことです。大きく分けて地区補助金制度、グローバル補助金制度、パッケージグランドというような活動になってきているそうです。これも「ロータリーの友」11月号P41から詳しく載っているのぜひお読みください。

---- このあと財団・米山奨学生のDVDを視聴 ----

函館北RCでは今年の3月まで1年間、中国の李伊朋さんのお世話をしていましたので、米山奨学生について身近に感じることができ、DVDを視聴した後はロータリーの国際貢献のすばらしさに改めて感心しました。寄付をしているこちら側はなんなのかよくわからないですが、彼らはとても感謝している様子が伝わりました。

(最後に森エレクトから米山セミナーについての補足がありました。)

米山セミナーでこんな話ができました。2510地区ではどんな国からの奨学生が多いのか、という質問があり、中国が7～8割を占めているそうです。こんな世相なので2,3割でいいのではないかとの意見もありましたが、事務局側からは「日本語を話せない方でもいいのですか?」ということで、そこがネックになっているそうです。

(会報担当者：増田 定雄 委員)

いま空前のペットブームです。が!!



いぬ、猫の引取り数は約47万頭(環境省統計)で、殺処分率はなんと97%です。
(動物愛護管理法：373,518頭、狂犬病予防法：93,797頭)
いわゆる迷い犬・猫は20% (狂犬病予防法に基づく徘徊個体数)にすぎず
実は圧倒的に飼い主もしくは、ペット業者からの持込です。
不要な命を増やさないために不妊虚勢手術を推進しましょう。
子供からのおねだりによる安易な飼育は飼育放棄につながります。
犬も猫も10年以上は生きるのが普通になってきています。(最長は20年を超えます。)

函館北ロータリークラブ 伴侶動物委員会 会員番号わん 弗田和則

(広告掲載：弗田 和則 会員)

◎ 2月27日出席報告 (中川 洲平 副委員長)

| | | | |
|--------|-----|-------------|-----|
| 会員 | 25名 | 出席率対象会員 | 24名 |
| | | 出席規定免除会員(a) | 1名 |
| | | 出席規定免除会員(b) | 0名 |
| 当日出席 | 15名 | 当日欠席 | 9名 |
| 他クラブ出席 | 7名 | 出席合計 | 22名 |
| 出席率 | | 91.67% | |

次回のプログラム

平成25年4月3日

和歌山城南RC創立25周年記念例会出席報告

友好クラブ委員会 藤田 正男 委員長

テレフォンサービス(例会移動案内) 電話 26-3170番